

# 隠岐ユネスコ世界ジオパーク学習会講師派遣のお知らせ

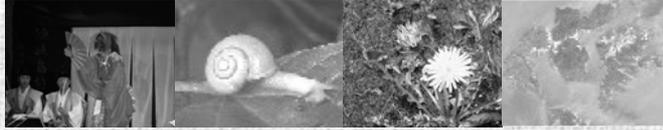
隠岐世界ジオパーク推進協議会では、地域内のジオパーク活動推進の一環として、講師派遣を実施しています。隠岐世界ジオパークの魅力やジオパークにある資源の学習、ジオパークの取組などの解説を行っています。募集内容、お問い合わせ先は下記のとおりです。なお、ご相談は西ノ島町教育委員会でも承ります。

## 対象

小・中・高等学校、各地区の公民館、老人会、子供会、母親くらぶ他、各グループなど  
5～40人程度の参加者が見込める団体

## 期間

平成29年6月中旬  
～平成30年3月末まで



## 内容

隠岐の魅力について紹介する45～120分程度の講座を行います。

講座内容例) ■ジオパークの概要・取組 ■季節毎の花や植物 ■各地区の歴史文化  
■大地の成り立ち ■隠岐固有の生物 等

※内容については要望に応じて変更可能です。ご相談ください。

【問い合わせ先】 隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会

NPO 法人隠岐しぜんむら TEL:08514-2-1313

## お知らせ 「世界ジオパーク再認定現地審査について」

7月に世界ジオパーク再認定現地審査があります。海外から2名の審査員が来島し、認定されてからこれまで4年間の成果を確認されます。西ノ島町には7月22日(土)の午後に到着し、夕方17時15分発のフェリーで島後に向かわれます。町民の皆様の見送りも大歓迎です!

【問い合わせ先】 中央公民館 6-0171

西ノ島町教育委員会 Tel 08514-6-0171

## ご芳志

西ノ島町社会福祉協議会へ次の方々からご寄付をいただきました。謹んで厚くお礼申し上げます。

### 香典返しとして

金一封 佐藤 嘉世子 様 珍崎  
金一封 石塚 昭雄 様 浦郷  
金一封 小林 元之 様 波止  
金一封 清水 昭好 様 益田市  
金一封 平田 文久 様 宇賀  
金一封 齋藤 幸子 様 東京都

### 一般寄付として

## 戸籍の窓

(平成29年5月届出分)

(敬称略)

### おくやみ

小林 輝夫 95歳 波止  
石塚 ヨシ 105歳 浦郷  
平田 久子 96歳 宇賀

### すこやかに

徳若 ひかる (知子) 聡子 浦郷

### おしあわせに

門野 俊宏 宇賀  
荒井 千尋 千葉県

「ふるさと西ノ島基金わがごとく」  
ご寄付を頂きました。

寄付者…241名

平成29年度分寄付金総額(5月末現在)

3,710,000円

ありがとうございました。

企画財政課

### にしのしま

マイバッグキャンペーン実施中!

5月末現在、のべ360,580枚

レジ袋が節約されました。

皆様のご協力をお願いいたします。

西ノ島町地球温暖化対策地域協議会

### 税金・各種料金の納期限について

- 国民健康保険料4期
- 後期高齢者医療保険料1期(普通徴収)
- 水道料金・下水道料金2期

右記の税金・各種料金の納期限は、  
は7月31日(月)です。(定期口座振替  
日は7月28日(金)、再振替は8月10日  
(木)です。)



国際交流員チェルシーによる『チェルシージャーナル』 最終回！！  
「だんだん」で言い切れない3年間分の感謝と思い出

皆さんこんにちは！国際交流員のチェルシーです。タイトルにもありますが、実は今月末をもちまして、私の国際交流員活動に幕が下ります。勤めた3年間が光陰矢のごとしであり、思い出と感謝を1ページに詰めるのが至難の業ですが、一言で表すと、「大変お世話になりました」、「西ノ島町のためにベストを尽くしました」に尽きます。本当に感謝感激の気持ちで一杯です。

皆さんご存知だと思いますが、国際交流員は北海道から沖縄まで様々な県や市町村に派遣されたり、国籍も文化も様々です。他の国の人でなく、他の隠岐の町村でなく、私が西ノ島町に辿り着いたことに縁を感じます。

また、幅広く活躍させていただいた西ノ島町に感謝しています。本当に一部になってしまいますが、印象に残っていることを挙げますと、保育園で幼児とお弁当を食べながら雑談したり、来町したロシア人訪問団と一緒に船越のロシア人墓参りに参ったり、外国人向けイラスト・フォトコンテスト「ピクチャーにしのしま」を企画したり、ジオパークシンポジウムの司会でステージに上がったり、町内メニューの英訳に挑戦したり、病院でフランス人専門家の講演会の通訳をサポートしたり、小学校で部族（いわゆるインディアン）の昔話絵本を読み上げたり、ハロウィーンパーティでトイレットペーパーを使ったアメリカの定番「ミイラゲーム」を紹介したり、ガイドの皆様と相談しながらふるさと館の英語プリントを作成したり・・・非常に充実した3年間でした。ありがとうございました。

私にとって「国際交流」とは、「楽しさにつながる選択肢を増やしてくれるもの」です。

新たな事と出会い、それを自分の生活の中でアレンジするのが楽しいです。例えば、10月のハロウィーンのパンプキンを真似したいと思って柿に顔を描いた親子がいました。この発想力がとても素敵ですね。自分なりにアレンジして楽しむのがやはり一番だと思います。私も、20年間ずっと朝食にコーンフレーク等、シリアルを毎日食べていましたが、日本の影響で今は米を食べています。腹持ちがよくていいですね。皆さんもこれからも楽しさのヒントとなることをたくさん見つけるといいですね。

（隠岐ユネスコ世界ジオパークのモットー「つながりを見つけよう」を借りるのもいいかもしれませんね。地球と暮らしのつながりだけでなく、国と国のつながりも見つけよう！）

さて、今後の交流員活動はどうなるかが楽しみです。国際交流員のクレオさんと私の後継者となる国際交流員（男性）にバトンタッチですが、引き続き、西ノ島町国際交流員をよろしくお願いいたします！

